

自主臨床研究

循環動態研究グループ

小児期発症心不全の後ろ向き観察研究

研究の対象

小児期発症心不全患者における臨床上必要であり、すでに行われた検査情報と診療録情報

研究目的・方法

小児期発症の心不全は、その予後や治療法について未だ明らかな部分が多い。また、重症心不全に対しては、強心薬や抗心不全薬などさまざまな薬剤が投与され、また、近年では補助人工心臓などの機械的補助の適応にもなる。さらに、心臓移植後においても、その予後についての情報は確固たる臨床エビデンスに乏しい。そこで本研究では、通常の診療において得られた検査などの診療情報をもとに、後ろ向き観察研究として、治療後の予後やそれに影響する因子についての解析を行う。通常診療で得られる検査データについて、診療録よりデータ抽出を行う。診療録に基づく臨床症状や理学所見、疾患名、年齢、治療などが解析の対象となる。検査としては、血液・尿検査データ、CT検査、MRI検査、エコー検査、心臓カテテル検査、心筋生検などの病理検査、核医学検査、心電図や呼吸機能などの生理学的検査、発達検査等を解析対象とする。これらのデータは全て匿名化されたうえで解析される。

研究に用いる

診療情報、各種臨床検査で得られたデータ

試料・情報の種類

外部への試料・情報の提供

予定なし

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2－2
大阪大学大学院医学系研究科小児科学

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2－2
大阪大学大学院医学系研究科小児科学

06-6879-3932、

担当 石田秀和

研究責任者 石田 秀和